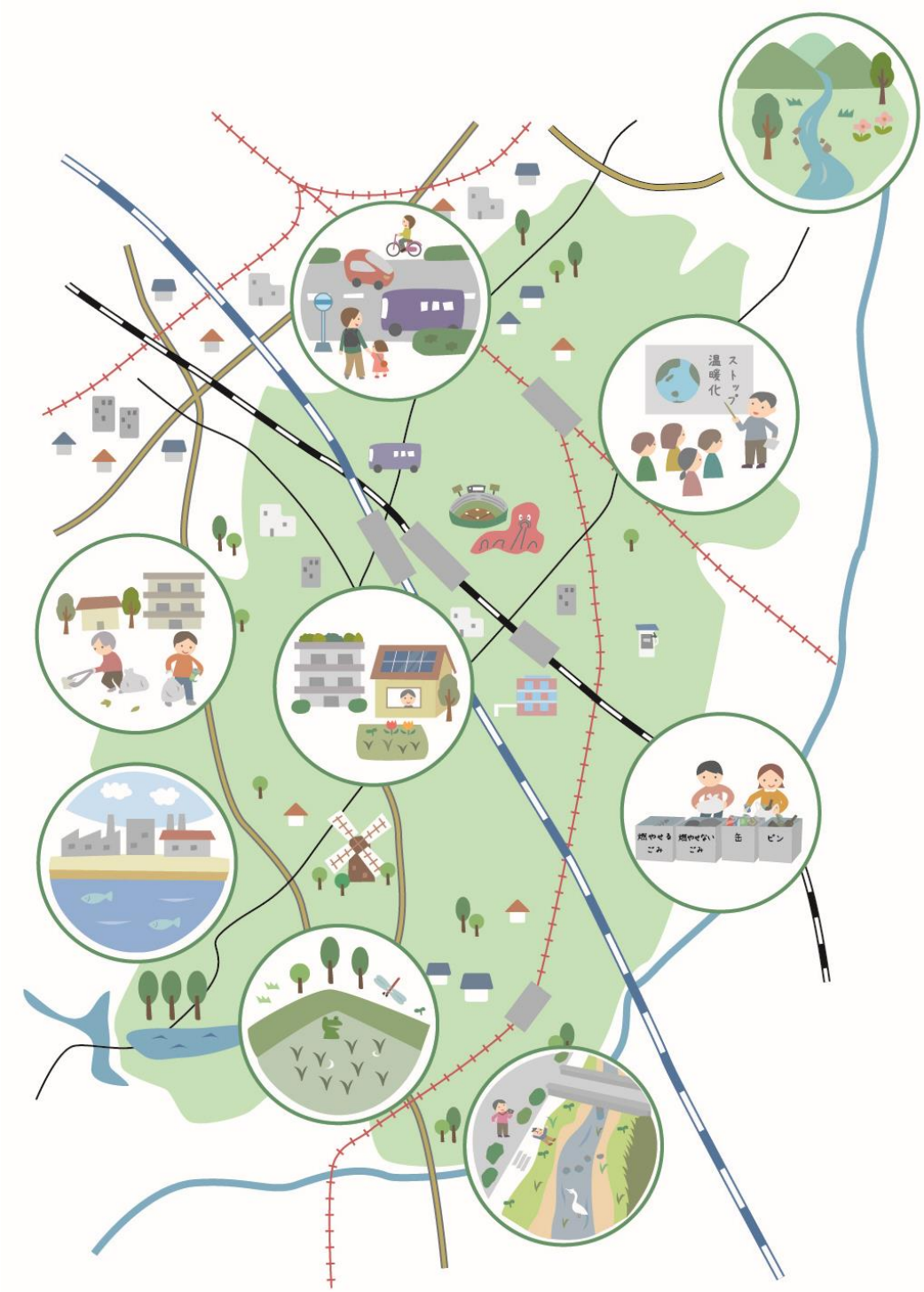
令和８年度

安城市環境報告書



目　次

１　安城市環境報告書について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

２　第２次安城市環境基本計画の進捗状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・４

３　令和７年度アクションプラン実績

柱１　生活環境保全　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５

柱２　自然・都市共生　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９

柱３　資源循環　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

柱４　地球温暖化対策　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

土台　環境学習・環境行動　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

４　課別一覧表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18

１　安城市環境報告書について

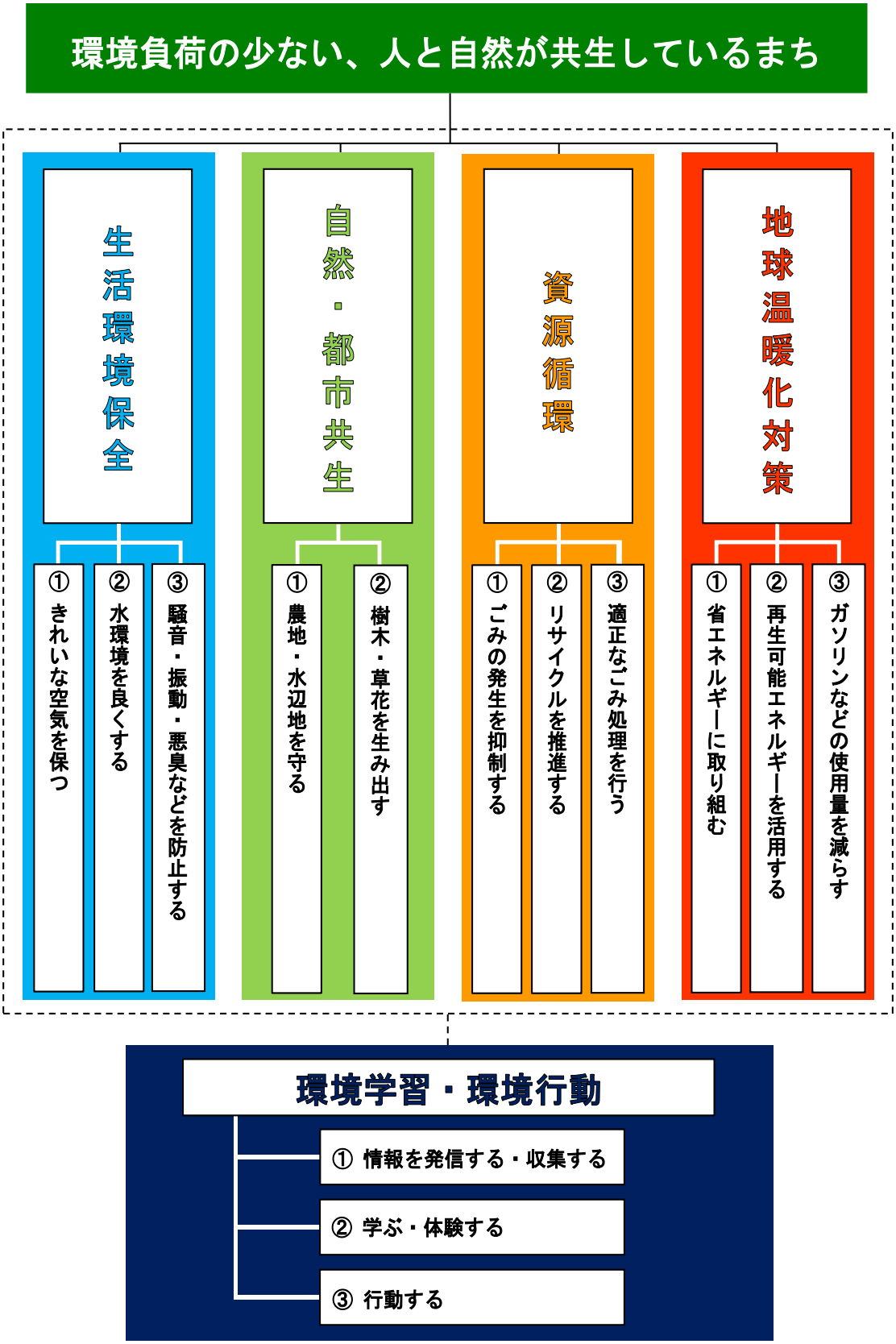
安城市は、令和３年3月に令和１２年度（2030年度）を目標年次とした計画期間を１０年とする第２次安城市環境基本計画（以下、第２次計画）を策定しました。第２次計画では、目指す理想とするまちを「環境負荷の少ない、人と自然が共生しているまち」としています。また、令和６年４月より、安城市環境基本計画から「地球温暖化対策」を独立させ、より強力に推進していくため、「安城市ゼロカーボンシティ推進戦略」を策定しています。2030年に二酸化炭素排出量を46%削減し、快適で豊かな生活をおくるために、実行していきます。

本報告書では、第２次計画で位置づけた４つの柱の目標及び戦略の進捗状況と、令和７年度アクションプランの事業実績を掲載しています。

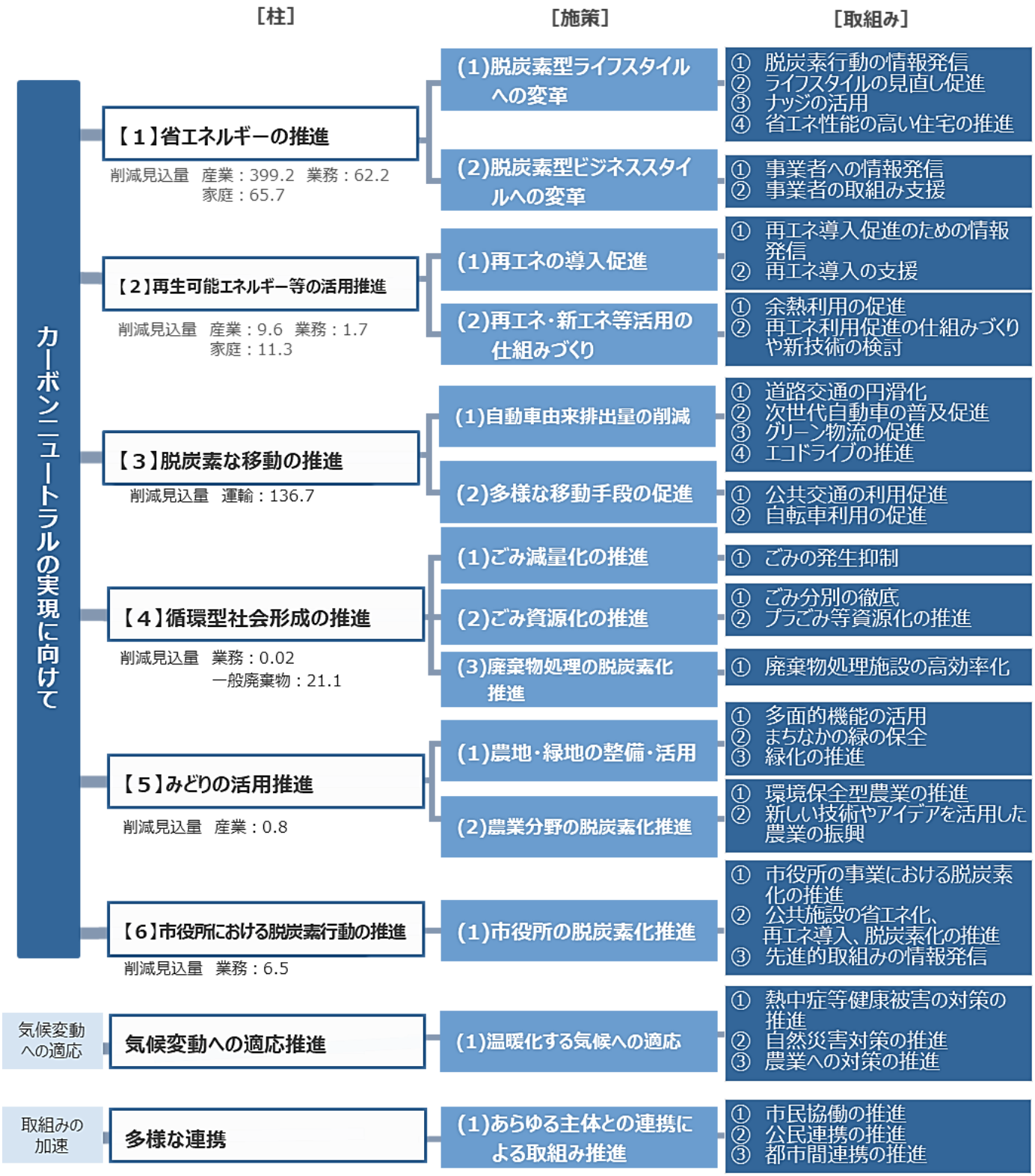
第２次安城市環境基本計画の体系

第２次計画では、理想とするまちを実現するため「生活環境保全」「自然・都市共生」「資源循環」「地球温暖化対策」の４つの柱と、それを支える土台として「環境学習・環境行動」を位置付けました。また、各柱・土台において分野別に基本的施策を定めています。

４つの柱と土台	基本的施策
柱１　生活環境保全	① きれいな空気を保つ
	② 水環境を良くする
	③ 騒音・振動・悪臭などを防止する
柱２　自然・都市共生	① 農地・水辺地を守る
	② 樹木・草花を生み出す
柱３　資源循環	① ごみの発生を抑制する
	② リサイクルを推進する
	③ 適正なごみ処理を行う
柱４　地球温暖化対策	① 省エネルギーに取り組む
	② 再生可能エネルギーを活用する
	③ ガソリンなどの使用量を減らす
土台　環境学習・環境行動	① 情報を発信する・収集する
	② 学ぶ・体験する
	③ 行動する


環境負荷の少ない、人と自然が共生しているまち
生活環境保全
① きれいな空気を保つ
② 水環境を良くする
③ 騒音・振動・悪臭などを防止する
自然・都市共生
① 農地・水辺地を守る
② 樹木・草花を生み出す
資源循環
① ごみの発生を抑制する
② リサイクルを推進する
③ 適正なごみ処理を行う
地球温暖化対策
① 省エネルギーに取り組む
② 再生可能エネルギーを活用する
③ ガソリンなどの使用量を減らす
環境学習・環境行動
① 情報を発信する・収集する
② 学ぶ・体験する
③ 行動する

安城市ゼロカーボンシティ推進戦略の体系



２　第２次安城市環境基本計画の進捗状況

生活環境保全

■目的　人が安心して生活するため
■状態　大気・水などが良好な状態にあること
■指標

指標	基準年度 令和元年度 （2019 年度）	最新値 令和７年度 （2025 年度）	目標 令和 12 年度 （2030 年度）
①　大気の環境基準達成率	100%	100%	100%
②　水質の環境基準達成率	64%	86%	100%
③　道路騒音の要請限度達成率	100%	100%	100%
④　ダイオキシン類の環境基準達成率	100%	100%	100%

自然・都市共生

■目的　良好な自然環境を守るため
■状態　農地・水辺地などの自然環境が保たれる適正な土地利用を行っていること
■指標

指標	基準年度 令和２年４月 （2020 年）	最新値 令和８年４月 （2026 年）	目標 令和 12 年度 （2030 年度）
①　都市公園の面積	100.21ha	105.76ha	↑
②　多面的機能活動対象区域面積率	90.3%	91.0%	↑
③　多自然川づくり整備延長距離	6,600m	7,864m	↑

資源循環

■目的　限りある資源を大切にするため
■状態　廃棄物の減量、再利用、処理を適正に行っていること
■指標

指標	基準年度 令和元年度 （2019 年度）	最新値 令和７年度 （2025 年度）	目標 令和 12 年度 （2030 年度）
①　１人１日当たりのごみ排出量	924g/人・日	851g/人・日	↓
②　最終埋立処分量	5,875 t	4,302 t	↓

地球温暖化対策

■目的　地球温暖化を緩和させるため
■状態　二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量が少ない社会構造であること
■指標

指標	基準年度 平成 25 年度 （2013 年度）	最新値 令和５年度 （2023 年度）	目標 令和 12 年度 （2030 年度）
①　温室効果ガス排出量	1,786 千 t-CO_2	1,307 千 t-CO_2	959 千 t-CO_2

※温室効果ガス排出量の内訳は安城市ゼロカーボンシティ推進戦略の実績報告書に掲載しています。

環境学習・環境行動

■目的　４つの計画の柱を推進する環境意識を高めるため
■状態　市民・事業者・行政が皆主体的に単独または協働で行動していること

３　令和７年度アクションプラン実績

柱１　生活環境保全

①　きれいな空気を保つ

事業名	事業概要	指標	実績	担当課	戦略該当柱
大気汚染苦情処理対応	事業所等での違法焼却があった場合には、再発防止の指導を行い、大気汚染の再発防止及び適正な廃棄物処理の指導に努めます。	大気汚染苦情件数	30 件	環境都市推進課	
環境保全協定（※）	環境保全協定締結事業所から、定期又は必要に応じて、締結された項目の数値の報告を受け、基準値超過の場合には、必要に応じて県と連携し、改善に向けた取組みを促進します。	環境保全協定締結事業所数	49 事業所	環境都市推進課	
次世代自動車購入費等補助金事業（※）	FCV や EV、PHV などの次世代自動車を購入する市民や事業者に補助金を交付し、次世代自動車の普及を促進します。	補助金交付件数	154 件	環境都市推進課	【3】移動
集合住宅向け電気自動車等充電設備普及促進補助金事業（※）	集合住宅に充電設備を設置する管理組合や所有者に補助金を交付し、電気自動車等の普及を促進します。	補助金交付件数	0 件	環境都市推進課	【3】移動
行政手続きのオンライン化（※）	申請・届出等で電子申請を積極的に運用し、来庁で生じる車等の移動を減らします。	オンライン申請件数	1,201 件	環境都市推進課 こども課 土木課 下水道課 水道工務課	【3】移動
公用車の環境負荷軽減車への買換え事業（※）	公用車の買換え時に、次世代自動車等先進エコカーや燃費基準達成車を優先して購入し、環境負荷軽減を図ります。	購入した公用車台数	10 台	資産経営課	【3】移動 【6】市役所
道路整備事業（※）	道路整備を通して円滑な交通確保に努めます。	道路整備延長	955.5m	土木課	【3】移動
あんくるバス運行事業（※）	あんくるバスを運行し、環境負荷の低減に効果的な公共交通による移動を促します。	あんくるバス利用人数	624,744 人	都市計画課	【3】移動
シェアサイクル事業（※）	シェアサイクル事業を通して、環境負荷の低減に効果的な自転車による移動を促します。	シェアサイクル貸し出し件数	39,642 回	都市計画課	【3】移動

事業名の後ろに（※）が付いているものは、他の基本的施策にも掲載している事業です。

② 水環境を良くする

事業名	事業概要	指標	実績	担当課	戦略該当柱
環境保全協定（※）	環境保全協定締結事業所から、定期又は必要に応じて、締結された項目の数値の報告を受け、基準値超過の場合には、必要に応じて県と連携し、改善に向けた取組みを促進します。	環境保全協定締結事業所数	49 事業所	環境都市推進課	
事業者向け環境保全に関する情報の発信及び啓発（※）	市内の事業所向けに、騒音・振動・悪臭に関する規制及び届出手続きの周知並びに油流出事故等の防止に向けた啓発を行います。	広報紙等への掲載回数	1 回	環境都市推進課	
油ヶ淵浄化デー事業	油ヶ淵水質浄化促進協議会において、7 月の第 4 日曜日を「油ヶ淵浄化デー」と定め、近隣市と協働で、油ヶ淵周辺と半場川、長田川の清掃活動を行います。	参加人数	660 人	環境都市推進課	
アクション油ヶ淵事業（※）	油ヶ淵水質浄化促進協議会において、油ヶ淵の水質浄化啓発のためのイベントを行います。	参加人数	720 人	環境都市推進課	
生活排水適正処理啓発事業・浄化槽適正管理啓発事業	生活排水処理基本計画に基づき、広報紙などで生活排水の適正処理及び浄化槽の適正管理の啓発を行います。	広報紙掲載回数	1 回	環境都市推進課	
水質汚濁苦情処理対応	油流出事故や水路等の水質汚濁の通報により、流出防止、原因調査及び再発防止の対応をし、水質汚濁の防止に努めます。また、浄化槽を原因とする水質汚濁については県と連携し、浄化槽の保守管理等の指導支援を行います。	水質汚濁苦情件数	10 件	環境都市推進課	
合併浄化槽普及事業	浄化槽設置整備事業補助金を交付し、合併処理浄化槽への転換を促進します。	補助金交付件数	4 件	環境都市推進課	
油ヶ淵電子図書館事業	油ヶ淵水質浄化促進協議会が開設する油ヶ淵電子図書館において、油ヶ淵の水質や水質浄化等の情報を発信します。	油ヶ淵電子図書館での水質調査結果の公表	公表している	環境都市推進課	
わくわくネイチャースクール事業（※）	市内小中学生を対象に、長野県根羽村で自然体験を行い、矢作川の水資源保全・森林保全について学ぶことで環境意識の向上を図ります。	参加人数	80 人	環境都市推進課	【5】みどり連携
森林環境保全啓発イベント事業（※）	木工体験などの木に触れる機会を通じ、矢作川の水資源保全・森林保全や木材利用についての意識醸成を図ります。	参加人数	1,469 人	環境都市推進課	【5】みどり連携

根羽村植樹祭参加事業	根羽村の植樹祭へ参加することにより、矢作川上流地域の水資源の涵養、森林資源保護育成の意識醸成を図ります。	参加人数	－	資産経営課	【5】みどり連携
水源の森保全事業	矢作川上流にある根羽村の水源の森の遊歩道整備、作業路管理等を行い、健全な水源の育成を行います。	整備内容	木橋修繕 遊歩道管理	資産経営課	【5】みどり連携
下水道整備事業	下水道の整備を行うことで、生活環境の改善を図ります。	下水道普及率	84.5%	下水道課	
下水道接続促進事業	下水道の使える区域において、下水道への接続促進を行うことで、生活環境の改善を図ります。	下水道接続率	93.1%	下水道課	
下水道啓発事業（※）	「下水道の役割」や汚水が処理場で浄化される仕組みなどについて、出前講座を行うことで、下水道の啓発を行います。	出前講座参加人数	15 校 1,097 人	下水道課	
暮らしの中の水学習事業（※）	郷土読本「安城」を使い、小学 4 年生に対し身近にある水について考える機会を作ります。	学習人数	1,657 人	学校教育課	
「安城 星と水の物語」投映事業（※）	へきしんギャラクシープラザのプラネタリウムにて、オリジナル番組「安城 星と水の物語」を投映し、安城を潤す水の歴史を広めます。	学習投映回数 観覧人数	37 回 2,065 人	生涯学習課	

②水環境を良くする

【わくわくネイチャースクール事業】

②水環境を良くする

【森林環境保全啓発イベント事業】

③ 騒音・振動・悪臭などを防止する

事業名	事業概要	指標	実績	担当課	戦略該当柱
環境保全協定（※）	環境保全協定締結事業所から、定期又は必要に応じて、締結された項目の数値の報告を受け、基準値超過の場合には、必要に応じて県と連携し、改善に向けた取組みを促進します。	環境保全協定締結事業所数	49 事業所	環境都市推進課	
事業者向け環境保全に関する情報の発信及び啓発（※）	市内の事業所向けに、騒音・振動・悪臭に関する規制及び届出手続きの周知並びに油流出事故等の防止に向けた啓発を行います。	広報紙等への掲載回数	1 回	環境都市推進課	
騒音・振動届出事業	騒音・振動発生施設を有する事業所、特定建設作業事業者から届出を受け、必要に応じて指導を行います。	届出受付件数	1,093 件	環境都市推進課	
自動車騒音常時監視・道路騒音振動調査事業	市内の主要道路において自動車騒音などの測定を行い、騒音・振動が要請限度を超過している場合は、県公安委員会に道路交通法の規定による措置を執るように要請します。	調査回数	1 回	環境都市推進課	
騒音・振動・悪臭苦情処理対応	騒音・振動・悪臭苦情通報により、原因調査をし、違法性のある場合には、改善に向けた対応をとるように指導します。浄化槽を原因とする悪臭については県と連携し、浄化槽の保守管理等の指導支援を行います。	騒音・振動・悪臭苦情件数	56 件	環境都市推進課	

②水環境を良くする

【油ヶ淵浄化デー事業】参加者とごみ拾いの様子

柱２　自然･都市共生

①　農地･水辺地を守る

事業名	事業概要	指標	実績	担当課	戦略該当柱
農業後継者対策事業	農業後継者の育成につながる農業体験を行う市民団体の活動を支援し、農地の維持を推進します。	ボランティアグループの活動回数	10 回	農務課	【5】みどり 連携
都市農村交流事業	「ふれあい田んぼアート」を支援することで、田植え、稲刈り体験などを通じて都市と農村の交流を図り、農地保全の意識向上を図ります。	田んぼアートの参加人数	田植え 365 人 稲刈り 304 人	農務課	【5】みどり
食育推進事業	農業体験など食育講座を行う市民団体の活動を支援することで、地元農産物や農業についてふれあう機会を創出し、農地の必要性についての意識向上を図ります。	農業体験･紙芝居上演などの活動回数	農業体験 2 回 紙芝居 17 回	農務課	【5】みどり 連携
地産地消推進事業	SNS の発信、イベント時の地元農産物や加工品の無料配布を通じて、地元農産物の PR を進め、農地の必要性についての意識向上を図ります。	まちなか産直市の実施回数	10 回	農務課	【5】みどり
革新的農業推進事業	スマート農業や省エネ設備の導入を補助することにより、エネルギーの効率活用を行います。	補助金交付件数	4 件	農務課	【5】みどり
農地等多面的機能促進事業	農地の多面的機能の重要性を考慮し、農業の自然循環機能が維持増進できるよう、農地の保全を図ります。	活動組織数	34 組織	農地整備課	適応 連携
水田貯留推進事業	過去に浸水被害が発生した市街地の上流の田んぼで水田貯留を推進し、農地の多面的機能の活用を図ります。	水田貯留面積	319,093 ㎡	土木課	適応

②　樹木･草花を生み出す

事業名	事業概要	指標	実績	担当課	戦略該当柱
庁舎施設管理事業（※）	市役所本庁舎の壁面緑化を行うことで、緑化推進に対する意識醸成を図ります。	庁舎壁面緑化実施の有無	実施済み	行政課	【1】省エネ 【5】みどり 【6】市役所
デンパーク･道の駅施設運営事業	市民をはじめ多くの来園者に快適な憩いの空間を提供し、花とみどりのある暮らしを提案します。	デンパーク来園人数	504,484 人	農務課	【5】みどり

公園愛護会事業	公園愛護会による各公園の円滑な管理や環境美化を推進し、緑の保全を図ります。	愛護会数	107 団体	公園緑地課	【5】みどり連携
街路樹愛護会事業	街路樹愛護会による街路樹の円滑な管理や環境美化を推進し、緑の保全を図ります。	愛護会数	42 団体	公園緑地課	【5】みどり連携
樹林・樹木保全事業	樹林保全地区や保護樹木については緑化保全奨励金を交付し、また、松くい虫薬剤防除・松くい虫被害木自主駆除については補助金を交付することで、緑の保護を促進します。	樹林保全地区面積	118,152 ㎡	公園緑地課	【5】みどり
緑化木配布事業	緑化木を配布し、地域におけるみどりの育成と環境づくりを促進します。	緑化木配布本数	2,100 本	公園緑地課	【5】みどり
ガーデニングコンテスト支援事業	NPO 法人が開催するガーデニングコンテストを支援し、花とみどりの普及促進を図ります。	ガーデニングコンテスト応募件数	108 件	公園緑地課	【5】みどり連携
生垣設置等促進事業	生垣の設置及び駐車場等の緑化について補助金を交付し、みどりの育成促進を図ります。	生垣設置等奨励補助金交付件数	0 件	公園緑地課	【5】みどり
都市緑化推進事業	緑の街並み推進事業・市民参加緑づくり事業に対する補助金の交付を行い、市有地・民有地の建物及び敷地の緑化推進を図ります。	都市緑化推進事業補助金交付件数	4 件	公園緑地課	【5】みどり連携

①農地・水辺地を守る

【都市農村交流事業】田んぼアート

①農地・水辺地を守る

【水田貯留推進事業】

柱３　資源循環

①　ごみの発生を抑制する

事業名	事業概要	指標	実績	担当課	戦略該当柱
生ごみ処理機設置補助事業	処理機器の購入に対する補助金を交付し、ごみの減量化を促進します。	補助台数	222 基	ごみ資源循環課	【4】循環型
乾燥生ごみ資源化促進事業（※）	家庭での生ごみの処理を推進し、ごみの減量化を促進します。また、乾燥生ごみを野菜等と交換し、ごみの再資源化を推進します。	乾燥生ごみ交換重量	3,931kg	ごみ資源循環課	【4】循環型
ごみ減量支援プログラム事業	市民団体等による自主的なごみ減量啓発活動に対する支援を行います。	活動支援回数	29 回	ごみ資源循環課	【4】循環型連携
リユース品販売事業	リユース可能な廃棄物を販売し、ごみの減量や意識の向上を図ります。	販売件数	151 件	ごみ資源循環課	【4】循環型
食品ロス削減事業	フードシェアリングサービス「Anjo たべ Ring by　タベスケ」を活用し、事業系食品ロスの削減を推進します。	削減量	3,828g	ごみ資源循環課	【4】循環型

②　リサイクルを推進する

事業名	事業概要	指標	実績	担当課	戦略該当柱
資源回収推進事業	集団資源回収に対して報償金を交付し、再生可能な資源の回収を図ります。	資源回収量	1,145 t	ごみ資源循環課	【4】循環型
リサイクルステーション事業	リサイクルステーションで多くの種類の資源を効率よく回収し、再生利用を図ります。	資源回収量	2,272 t	ごみ資源循環課	【4】循環型
乾燥生ごみ資源化促進事業（※）	家庭での生ごみの処理を推進し、ごみの減量化を促進します。また、乾燥生ごみを野菜等と交換し、ごみの再資源化を推進します。	乾燥生ごみ交換重量	3,931kg	ごみ資源循環課	【4】循環型
ペットボトルリサイクル事業	ペットボトルを原料化（リサイクル）し、新しいペットボトルに再利用する「B to B リサイクル」の周知を図り、リサイクルを推進します。	業者引取り量	378 t	ごみ資源循環課	【4】循環型連携
資源再生化事業	回収されたプラスチック資源の再商品化を行い、リサイクルの推進を図ります。	再商品化事業者引取り量	1,404 t	ごみ資源循環課	【4】循環型連携

リサイクルプラザ施設管理事業	市民が排出又は持ち込んだごみを受け入れ、適正に処理できるように施設を維持管理・運営し、リサイクルを推進します。	処理量	1,949 t	ごみ資源循環課	【4】循環型
せん定枝リサイクルプラント事業	せん定した枝葉をごみとして焼却するのではなく、たい肥を製造し、農家、市民に配布します。	たい肥の配布量	794 t	ごみ資源循環課	【4】循環型
再資源化処理事業	ごみ焼却に伴い発生した焼却灰を民間のリサイクル施設にて再資源化処理を行います。溶融化して無害化されたスラグを製造したり、セメント材料として利用することで建設土木資材としてのリサイクルを図ります。	焼却灰再資源化量	2,392 t	ごみ資源循環課	【4】循環型

③ 適正なごみ処理を行う

事業名	事業概要	指標	実績	担当課	戦略該当柱
アダプトプログラム支援事業	アダプト団体に対して支援を行い、環境美化に対する市民意識の高揚を図ります。	アダプト団体数	79 団体	ごみ資源循環課	【4】循環型連携
クリーンバス事業（※）	市内小学 4 年生を対象にごみ処理施設の見学を行い、ごみ処理の仕方を学びます。また、副読本を配布し学習を促進します。	受入学校数	21 校	ごみ資源循環課	【4】循環型
不法投棄対策事業	地域クリーン推進員の養成を通し、ごみステーションの管理を行うことで、不法投棄を予防します。 また、監視カメラを設置して不法投棄の抑制を図るとともに、不法投棄されたごみの回収や処理をします。	不法投棄パトロールにて回収した家電 5 品目の台数	43 台	ごみ資源循環課	【4】循環型連携
暮らしの中のごみ学習事業（※）	郷土読本「安城」を使い、小学 4 年生に対しごみ処理・回収・処理後の工夫を学習する機会を作ります。	学習人数	1,657 人	学校教育課	【4】循環型

④ その他

事業名	事業概要	指標	実績	担当課	戦略該当柱
バイオマスプラスチック 25%配合ごみ袋作成事業（※）	バイオマスプラスチックごみ袋の導入によって、温室効果ガス排出量の削減、石油資源の節約、循環型社会の形成及び市民の環境への意識向上を図ります。	製造枚数	977 万枚	ごみ資源循環課	【4】循環型

柱４　地球温暖化対策

①　省エネルギーに取り組む

事業名	事業概要	指標	実績	担当課	戦略該当柱
スマートハウス普及促進補助金事業（※）	蓄電池システム、燃料電池システム、HEMS などの省エネ機器を導入する市民に補助金を交付し、省エネ機器の普及を促進します。	補助金交付件数	317 件	環境都市推進課	【1】省エネ
住宅省エネ改修促進補助金事業	既存住宅の窓やドア、躯体等の断熱改修工事等を行う所有者や管理組合に補助金を交付し、既存住宅の省エネルギー化を促進します。	補助金交付件数	38 件	環境都市推進課	【1】省エネ
省エネ最適化診断	事業所等のエネルギー診断サービスを受け、公共施設における効果的な省エネ対策のアドバイスや提案（費用不要の運用方法や投資改善を提案）を受ける。	実施施設数	2 施設	環境都市推進課	【1】省エネ 【6】市役所
クールシェア・ウォームシェア事業	家で一人一台のエアコンを使うのではなく、公共施設や民間施設で「涼しさ」や「暖かさ」を共有する取組み「クールシェア・ウォームシェア事業」を実施し、地域全体での省エネ対策や熱中症対策を図ります。	クールシェア・ウォームシェア事業実施施設数	クールシェア 49 施設 ウォームシェア 45 施設	環境都市推進課	【1】省エネ 適応 連携
公共施設照明設備 LED 化事業	リース方式により公共施設の照明設備を LED 化し、省エネ効果で電気料金や温室効果ガス排出量を削減します。	LED 化実施施設数	137 施設（R6～7 累計）	環境都市推進課	【1】省エネ 【6】市役所
庁舎施設管理事業（※）	夏期に市役所本庁舎の壁面緑化を行うことで、室内温度の上昇を抑え、エアコンの消費電力量を削減します。	庁舎壁面緑化実施の有無	実施済み	行政課	【1】省エネ 【5】みどり 【6】市役所
カーボンニュートラル推進事業（※）	温室効果ガス排出量を削減する取組み（省エネ設備への更新等）を行う中小企業者に補助金を交付し、カーボンニュートラル達成を促進します。	カーボンニュートラル推進事業補助金交付件数	12 件	商工課	【1】省エネ
ペーパーレス化の推進	紙資源の節約により電子機器の適正利用を図り、温室効果ガス排出量の削減を行います。	削減枚数	41 万枚削減（R6:692 万枚→R7:651 万枚）	経営管理課	【1】省エネ 【6】市役所
断熱性能向上のための事業	外部保全工事において遮熱塗料やペアガラスを採用し、冷暖房に係る温室効果ガス排出量を削減します。	遮熱・断熱対応実施施設数	高棚こども園と志貴保育園にペアガラスを設置	施設保全課	【1】省エネ 【6】市役所

② 再生可能エネルギーを活用する

事業名	事業概要	指標	実績	担当課	戦略該当柱
スマートハウス普及促進補助金事業（※）	太陽光発電システムを導入する市民に補助金を交付し、再エネ機器の普及を促進します。	補助金交付件数	317 件	環境都市推進課	【2】再エネ
廃棄物エネルギー地産地消事業	環境クリーンセンターの廃棄物焼却により発電される余剰電力を利用し、公共施設へ CO_2 フリー電力を供給することで温室効果ガス排出量の削減を図ります。	CO_2 フリー電力供給量	6,513,709kWh	環境都市推進課	【2】再エネ 【6】市役所連携
公共施設への太陽光発電設備等導入事業	公共施設へ太陽光発電設備等を導入し、化石燃料由来の電気使用量削減を図ります。	設備導入施設数	45 施設（通算）	環境都市推進課	【2】再エネ
ごみ焼却余熱有効利用事業	ごみ焼却に伴い発生する蒸気を隣接するプールの熱源として活用したり、蒸気タービンにて発電を行い、場内で使用後の余剰電力を活用します。	発電量	13,770,650 kWh	環境都市推進課 ごみ資源循環課	【2】再エネ 【6】市役所
カーボンニュートラル推進事業（※）	温室効果ガス排出量を削減する取組み（太陽光発電システムの導入）を行う中小企業者に補助金を交付し、カーボンニュートラル達成を促進します。	カーボンニュートラル推進事業補助金交付件数	12 件	商工課	【2】再エネ

③ ガソリンなどの使用量を減らす

事業名	事業概要	指標	実績	担当課	戦略該当柱
次世代自動車購入費等補助金事業（※）	FCV や EV、PHV などの次世代自動車を購入する市民や事業者に補助金を交付し、次世代自動車の普及を促進します。	補助金交付件数	154 件	環境都市推進課	【3】移動
集合住宅向け電気自動車等充電設備普及促進補助金事業（※）	集合住宅に充電設備を設置する管理組合や所有者に補助金を交付し、電気自動車等の普及を促進します。	補助金交付件数	0 件	環境都市推進課	【3】移動
行政手続きのオンライン化（※）	申請・届出等で電子申請を積極的に運用し、来庁で生じる車等の移動を減らします。	オンライン申請件数	1,201 件	環境都市推進課 こども課 土木課 下水道課 水道工務課	【3】移動
公用車の環境負荷軽減車への買換え事業（※）	公用車の買換え時に、次世代自動車等先進エコカーや燃費基準達成車を優先して購入し、環境負荷軽減を図ります。	購入した公用車台数	10 台	資産経営課	【3】移動 【6】市役所

道路整備事業（※）	道路整備を通して円滑な交通確保に努めます。	道路整備延長	955.5m	土木課	【3】移動
あんくるバス運行事業（※）	あんくるバスを運行し、環境負荷の低減に効果的な公共交通による移動を促します。	あんくるバス利用人数	624,744 人	都市計画課	【3】移動
シェアサイクル事業（※）	シェアサイクル事業を通して、環境負荷の低減に効果的な自転車による移動を促します。	シェアサイクル貸し出し件数	39,642 回	都市計画課	【3】移動

④ その他

事業名	事業概要	指標	実績	担当課	戦略該当柱
家庭用燃料電池システム導入による CO_2 削減プロジェクト（J クレジット事業）	家庭への燃料電池システムの導入による CO_2 削減量を環境価値としてクレジット化し、活用します。	J クレジット創出量	未実施	環境都市推進課	連携
カーボン・オフセット都市ガス供給事業	カーボン・オフセットした都市ガスを公共施設へ供給することで温室効果ガス排出量の削減を図ります。	カーボン・オフセットの都市ガス供給量	186,838 ㎥	環境都市推進課	【6】市役所連携
バイオマスプラスチック 25%配合ごみ袋作成事業（※）	バイオマスプラスチックごみ袋の導入によって、温室効果ガス排出量の削減、石油資源の節約、循環型社会の形成及び市民の環境への意識向上を図ります。	製造枚数	977 万枚	ごみ資源循環課	【4】循環型

柱４　地球温暖化対策

①省エネルギーに取り組む

【クールシェア・ウォームシェア事業】

土台　環境学習・環境行動

②学ぶ・体験する

【ガスエネルギー館見学ツアー】

土台　環境学習・環境行動

①　情報を発信する・収集する

事業名	事業概要	指標	実績	担当課	戦略該当柱
TASKI プロジェクト事業	中部環境先進 5 市である多治見、安城、新城、掛川、飯田の各市の取組みを発表し、ウェブサイトで情報を発信します。	実施結果	実施済み	環境都市推進課	連携

②　学ぶ・体験する

事業名	事業概要	指標	実績	担当課	戦略該当柱
アクション油ヶ淵事業（※）	油ヶ淵水質浄化促進協議会において、油ヶ淵の水質浄化啓発のためのイベントを行います。	参加人数	720 人	環境都市推進課	
わくわくネイチャースクール事業（※）	市内小中学生を対象に、長野県根羽村で自然体験を行い、矢作川の水資源保全・森林保全について学ぶことで環境意識の向上を図ります。	参加人数	80 人	環境都市推進課	【5】みどり連携
森林環境保全啓発イベント事業（※）	木工体験などの木に触れる機会を通じ、矢作川の水資源保全・森林保全や木材利用についての意識醸成を図ります。	参加人数	1,467 人	環境都市推進課	【5】みどり連携
エコきち環境学習事業	柿田公園管理事務所内の環境学習拠点エコきちにて、木材を使用した遊びやエコクッキングなどの環境学習講座を開催し、市民の環境意識の向上を図ります。	事業実施回数・参加人数	149 回 3,204 人	環境都市推進課	全般
ガスエネルギー館見学ツアー	東邦ガス株式会社と連携し、市内在住の小学生を対象に、ガスエネルギー館の見学と地球温暖化について学べるワークショップを開催し、環境意識の向上を図ります。	参加人数	22 人	環境都市推進課	連携
環境講演会事業	市民向けの環境講演会を行い、環境意識を高めます。	参加人数	252 人	環境都市推進課	連携以外全般
環境に関するまちかど講座	環境に関するまちかど講座を開催し、市民の環境意識を高めます。	開催回数・参加人数	9 回 447 人	環境都市推進課 ごみ資源循環課	連携以外全般

カーボンニュートラル対応セミナー事業	事業者向けのセミナーを実施することで、省エネ等に関する情報提供・取組みへの動機づけを図り、企業の環境への意識向上に寄与します。	参加人数	5 名	商工課	【1】省エネ
クリーンバス事業（※）	市内小学 4 年生を対象にごみ処理施設の見学を行い、ごみ処理の仕方を学びます。また、副読本を配布し学習を促進します。	受入学校数	21 校	ごみ資源循環課	【4】循環型
下水道啓発事業（※）	「下水道の役割」や汚水が処理場で浄化される仕組みなどについて、出前講座を行うことで、下水道の啓発を行います。	出前講座参加人数	15 校 1,097 人	下水道課	
暮らしの中の水学習事業（※）	郷土読本「安城」を使い、小学 4 年生に対し身近にある水について考える機会を作ります。	学習人数	1,657 人	学校教育課	
暮らしの中のごみ学習事業（※）	郷土読本「安城」を使い、小学 4 年生に対しごみ処理・回収・処理後の工夫を学習する機会を作ります。	学習人数	1,657 人	学校教育課	
「安城 星と水の物語」投映事業（※）	へきしんギャラクシープラザのプラネタリウムにて、オリジナル番組「安城 星と水の物語」を投映し、安城を潤す水の歴史を広めます。	学習投映回数・観覧人数	37 回 2,065 人	生涯学習課	
公民館講座事業	各公民館において環境に関する講座を実施し、環境意識を高めます。	環境に関する講座実施回数・参加人数	4 回 59 人	生涯学習課	連携以外全般

③ 行動する

事業名	事業概要	指標	実績	担当課	戦略該当柱
環境協働事業	NPO 地球温暖化対策地域協議会エコネットあんじょうと連携し、自然体験やごみ減量啓発事業など様々な環境事業を実施し、環境意識の向上を図ることで、環境行動を促進します。	事業実施回数・参加人数	31 回 699 人	環境都市推進課	連携
現場改善等相談事業	専門家によるコンサルティング（温室効果ガス排出量削減に資する生産活動の改善）を受ける中小企業者に補助金を交付し、温室効果ガス排出量削減に向けた改善を促します。	がんばる中小企業応援補助金（現場改善等相談事業）交付件数	0 件	商工課	【1】省エネ

４　課別一覧表

※　生活環境保全＝「生」、自然・都市共生＝「自」、資源循環＝「資」、地球温暖化対策＝「地」、
環境学習・環境行動＝「学」

【　環境都市推進課　】

大気汚染苦情処理対応	生	自	資	地	学
環境保全協定	生	自	資	地	学
次世代自動車購入費等補助金事業	生	自	資	地	学
集合住宅向け電気自動車等充電設備普及促進補助金事業	生	自	資	地	学
行政手続きのオンライン化	生	自	資	地	学
事業者向け環境保全に関する情報の発信及び啓発	生	自	資	地	学
油ヶ淵浄化デー事業	生	自	資	地	学
アクション油ヶ淵事業	生	自	資	地	学
生活排水適正処理啓発事業・浄化槽適正管理啓発事業	生	自	資	地	学
水質汚濁苦情処理対応	生	自	資	地	学
合併浄化槽普及事業	生	自	資	地	学
油ヶ淵電子図書館事業	生	自	資	地	学
わくわくネイチャースクール事業	生	自	資	地	学
森林環境保全啓発イベント事業	生	自	資	地	学
騒音・振動届出事業	生	自	資	地	学
自動車騒音常時監視・道路騒音振動調査事業	生	自	資	地	学
騒音・振動・悪臭苦情処理対応	生	自	資	地	学
スマートハウス普及促進補助金事業	生	自	資	地	学
住宅省エネ改修促進補助金事業	生	自	資	地	学
省エネ最適化診断	生	自	資	地	学
クールシェア・ウォームシェア事業	生	自	資	地	学
公共施設照明設備 LED 化事業	生	自	資	地	学
廃棄物エネルギー地産地消事業	生	自	資	地	学
公共施設への太陽光発電設備等導入事業	生	自	資	地	学
ごみ焼却余熱有効利用事業	生	自	資	地	学
家庭用燃料電池システム導入による CO_2 削減プロジェクト（Ｊクレジット事業）	生	自	資	地	学
カーボン・オフセット都市ガス供給事業	生	自	資	地	学

TASKI プロジェクト事業	生	自	資	地	学
エコきち環境学習事業	生	自	資	地	学
ガスエネルギー館見学ツアー	生	自	資	地	学
環境講演会事業	生	自	資	地	学
環境に関するまちかど講座	生	自	資	地	学
環境協働事業	生	自	資	地	学

【　経営管理課　】

ペーパーレス化の推進	生	自	資	地	学

【　行政課　】

庁舎施設管理事業	生	自	資	地	学

【　資産経営課　】

公用車の環境負荷軽減車への買換え事業	生	自	資	地	学
根羽村植樹祭参加事業	生	自	資	地	学
水源の森保全事業	生	自	資	地	学

【　こども課　】

行政手続きのオンライン化	生	自	資	地	学

【　農務課　】

農業後継者対策事業	生	自	資	地	学
都市農村交流事業	生	自	資	地	学
食育推進事業	生	自	資	地	学
地産地消推進事業	生	自	資	地	学
革新的農業推進事業	生	自	資	地	学
デンパーク・道の駅施設運営事業	生	自	資	地	学

【　農地整備課　】

農地等多面的機能促進事業	生	自	資	地	学

【　商工課　】

カーボンニュートラル推進事業	生	自	資	地	学
カーボンニュートラル対応セミナー事業	生	自	資	地	学
現場改善等相談事業	生	自	資	地	学

【　ごみ資源循環課　】

生ごみ処理機設置補助事業	生	自	資	地	学
乾燥生ごみ資源化促進事業	生	自	資	地	学
ごみ減量支援プログラム事業	生	自	資	地	学
リユース品販売事業	生	自	資	地	学
食品ロス削減事業	生	自	資	地	学
資源回収推進事業	生	自	資	地	学
リサイクルステーション事業	生	自	資	地	学
ペットボトルリサイクル事業	生	自	資	地	学
資源再生化事業	生	自	資	地	学
リサイクルプラザ施設管理事業	生	自	資	地	学
せん定枝リサイクルプラント事業	生	自	資	地	学
再資源化処理事業	生	自	資	地	学
アダプトプログラム支援事業	生	自	資	地	学
クリーンバス事業	生	自	資	地	学
不法投棄対策事業	生	自	資	地	学
バイオマスプラスチック 25%配合ごみ袋作成事業	生	自	資	地	学
ごみ焼却余熱有効利用事業	生	自	資	地	学
環境に関するまちかど講座	生	自	資	地	学

【　土木課　】

行政手続きのオンライン化	生	自	資	地	学
道路整備事業	生	自	資	地	学
水田貯留推進事業	生	自	資	地	学

【　施設保全課　】

断熱性能向上のための事業	生	自	資	地	学

【　都市計画課　】

あんくるバス運行事業	生	自	資	地	学
シェアサイクル事業	生	自	資	地	学

【　公園緑地課　】

公園愛護会事業	生	自	資	地	学
街路樹愛護会事業	生	自	資	地	学
樹林・樹木保全事業	生	自	資	地	学
緑化木配布事業	生	自	資	地	学
ガーデニングコンテスト支援事業	生	自	資	地	学
生垣設置等促進事業	生	自	資	地	学
都市緑化推進事業	生	自	資	地	学

【　下水道課　】

行政手続きのオンライン化	生	自	資	地	学
下水道整備事業	生	自	資	地	学
下水道接続促進事業	生	自	資	地	学
下水道啓発事業	生	自	資	地	学

【　水道工務課　】

行政手続きのオンライン化	生	自	資	地	学

【　学校教育課　】

暮らしの中の水学習事業	生	自	資	地	学
暮らしの中のごみ学習事業	生	自	資	地	学

【　生涯学習課　】

「安城　星と水の物語」投映事業	生	自	資	地	学
公民館講座事業	生	自	資	地	学

==========
安城市 環境部 環境都市推進課
〒446-8501 愛知県安城市桜町18番23号
TEL：0566-71-2280（直通）
FAX：0566-76-1112
==========